

SEL P（セルフ）フォーラムえひめ2015 開催要項

～障害者が地域で働き自立した生活を営める地域社会の実現を目指して～

- 1 目的 障害者が、地域で自立して生活するためには、障害年金等の収入に加えて、毎月得られる工賃の水準を向上させることが必要となります。近年、就労意欲の高まりに加え、企業における障害者雇用への理解などにより、雇用・就労は着実に進展していますが、福祉施設で働く障害者は、地域で自立した生活を送るにはほど遠い状況です。
そこで、事業所で働く障害者の工賃水準を引き上げるとともに、一般雇用への足がかりとするため、企業と事業所が直接商談をする企業交流会を開催し、セルフ製品のPR等を通して双方の新たな販路の開拓等を図ることを目的として開催します。
- 2 主催 愛媛県 ・ 愛媛県社会就労センター協議会
- 3 後援 愛媛県社会福祉協議会
- 4 日時 平成27年10月6日（火）10：00～16：00
- 5 会場 ひめぎんホール（松山市道後町2丁目5-1） TEL 089-923-5111
1階「多目的室・展示コーナー」（展示・販売会、企業交流会）
- 6 参加対象 どなたでも参加できます。（参加費無料）
- 7 内容（1）セルフ製品の展示・販売会（就労支援A型・B型事業所等）10：00～16：00

一般客も対象にした展示・即売会を催すことによって、販売や経営に関するスキルアップを図ります。なお、売上は、愛媛県内の障害者の福祉向上のために使われます。（愛顔つなぐハートフルポイント制度の登録事業所は、ポイントをセルフ製品に貼付することもできます。）

（2）研修会 10：30～11：30

内容	「経営発展につながる6次産業化と販路拡大」
講師	愛媛6次産業化サポートセンター 専門員 谷泉 忠幸 氏 （公益財団法人えひめ産業振興財団 産業振興部新事業支援課）

6次産業化とは・・・農林漁業の1次産業に加え、2次産業としての製造業、3次産業としての流通・販売等を結びつけ、一体的に展開することで、地域資源の付加価値を高め、農林漁業者等の所得向上や地域の雇用の確保を図る取り組みです。

（3）企業交流会 13：00～16：00（8社）

事業所職員が企業関係者と交流を図ることで、製品等の販路拡大や顧客ニーズの把握に努めるとともに、生産活動の企画等に関する意識改革を一層促し、企業・事業所双方における新たな販路の開拓等を図ります。

- 8 連絡先 愛媛県社会就労センター協議会（セルフ協）事務局
〒790-8553
松山市持田町三丁目8番15号 愛媛県総合社会福祉会館
愛媛県社会福祉協議会 福祉振興部 長寿推進課内（担当：山田）
TEL 089-921-5140 FAX 089-921-8939
Eメール：chouju@ehime-shakyo.or.jp